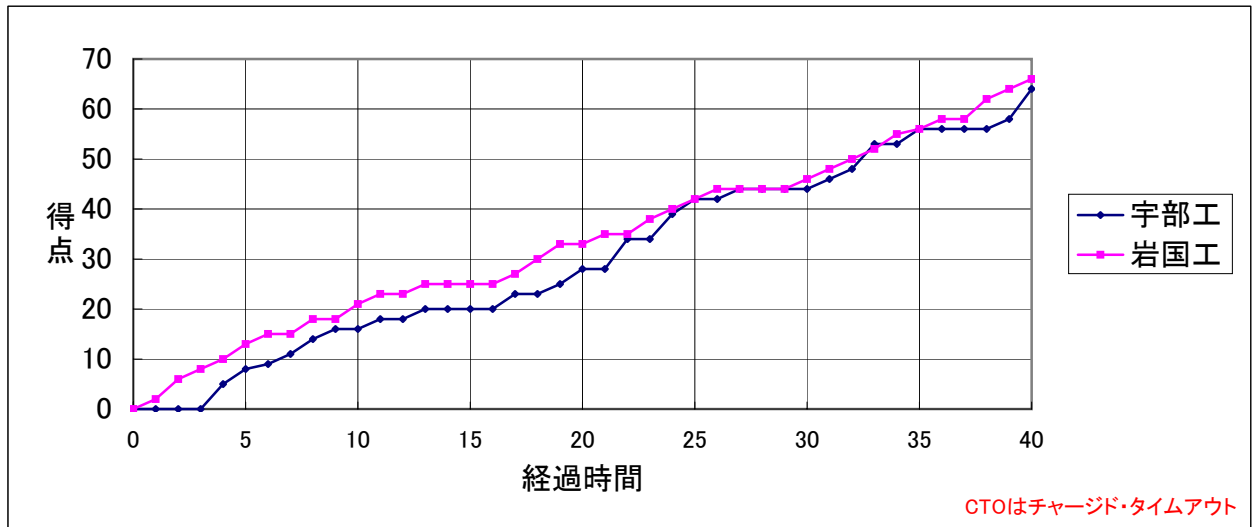


大会名	第56回山口県高等学校総合体育大会	N-2	11:30	男子準決勝																
	バスケットボール競技	宇部工 64 ●	<table border="1"> <tr><td>16</td><td>-</td><td>21</td></tr> <tr><td>12</td><td>-</td><td>12</td></tr> <tr><td>16</td><td>-</td><td>13</td></tr> <tr><td>20</td><td>-</td><td>20</td></tr> <tr><td>-</td><td>-</td><td>-</td></tr> </table>	16	-	21	12	-	12	16	-	13	20	-	20	-	-	-	66 ○	岩国工
	16	-	21																	
12	-	12																		
16	-	13																		
20	-	20																		
-	-	-																		
期日	2005年(平成17年)6月11日(土)																			
会場	俵田翁記念体育館																			

主審 小池 正夫

副審 有澤 重行



## 宇部工

No.	氏名	点	3P	2P	FT	F
◎ 4	三田 悠貴	5	1	1	0	0
○ 5	池田 親平	0	0	0	0	0
○ 6	森山 輝	0	0	0	0	0
7	池野 聖	28	6	5	0	2
8	濱田 将継	10	0	5	0	1
○ 9	藤井 正也	9	2	1	1	2
○ 10	岩木 祐弥	9	1	3	0	3
11	森山 貴幸	3	1	0	0	2
12	摩嶋 憲樹	0	0	0	0	0
13	大島 一智	0	0	0	0	0
14	片野 浩稔	0	0	0	0	0
15	室積 涉	0	0	0	0	0
16	神代 聖太	0	0	0	0	0
17	大深 聡	0	0	0	0	0
18	宗野 克洋	0	0	0	0	0
コーチ	唐渡 大輔					
合計		64	11	15	1	

## 岩国工

No.	氏名	点	3P	2P	FT	F
◎ 4	柿本 直樹	14	0	6	2	1
○ 5	松永 卓也	30	4	9	0	1
○ 6	朝來野 貴大	3	1	0	0	4
○ 7	井原 孝幸	10	0	5	0	3
8	藤嶋 優友	0	0	0	0	0
9	杉原 昌吾	0	0	0	0	0
10	宮本 将司	0	0	0	0	0
11	秋本 洋平	0	0	0	0	0
12	橋本 和紀	0	0	0	0	0
13	國原 裕二	0	0	0	0	0
14	松永 翔平	0	0	0	0	0
15	倉重 亮	7	1	2	0	0
16	酒井 憲明	0	0	0	0	0
17	久保 翔太	0	0	0	0	0
○ 18	野瀬 貴久	2	0	1	0	2
コーチ	枝折 幸正					
合計		66	6	23	2	

○はスターター(◎はキャプテン) 3P...3点シュート 2P...2点シュート FT...フリースロー F...ファウル

## 戦評

両チームマンツーマンで試合開始。序盤からお互い早い攻撃を仕掛ける。宇部工は#5池田にパスが入らず苦しい展開。岩国工は着実に得点し0-8と立ち上がりリードする。宇部工は流れを変える為#5池田を下げると、#7池野が3Pを決め、#8濱田のドライブ等で反撃開始。対する岩国工は#5の3P等で加点し、1Qを16-21で終える。2Q、宇部工はドライブからの合わせで、リズムよくスリーを打つまでは行くが、シュートが決まらない。逆に岩国工は#5松永がドライブに3Pに大活躍。23-33と点差を1マークとする。ここで宇部工がTO。その後宇部工#7池野のドライブ、ブザービーターの3Pが決まり、28-33で前半終了。3Qに入り、宇部工は#7池野を中心に徹底した3P攻勢。残り約5分で42-42と遂に岩国工をとらえる。岩国工はTO後DFを1-1-3ゾーンに切り替える。残り5分間はお互いDFを頑張り、44-46で終了。勝負の4Qは一転して点の取り合いとなる。岩国工#5松永が3Pを決めれば、宇部工#7池野が3Pを入れ返す。残り約4分で56-58と依然岩国工が2点リード。TO後、岩国工は再びゾーンに替え、相手OFの流れを止めにかかる。OFでは#7井原、#5松永のジャンプシュートが連続で決まり、56-64と引き離そうとする。宇部工は#8濱田の連続得点で60-64と追いつがる。残り1分を切ったところで岩国工に痛恨のOFミス。宇部工は#7池野、#8濱田のドライブが決まり、土壇場で64-64の同点となる。残り数秒で岩国工の攻撃。大声援の中、ゴール下で岩国工#4柿本が試合終了ブザーと同時に粘りのレイアップ。ボールはゴールに吸い込まれた。カウントか、ブザーか？小池主審は「カウント！」とジャッジ。64-66で岩国工が劇的な幕切れで勝利した。

記載者	荒瀬 勇 (所属) 山口県高体連バスケット部
-----	------------------------